

令和5年度  
事業報告書

社会福祉法人 安芸高田市社会福祉協議会

自 令和5年 4月 1日  
至 令和6年 3月 31日



# 目次

■事業報告概要.....	1
■事業報告	
【総務課】	
(1) 法人運営事業.....	3
(2) センター受託管理運営事業.....	6
【関連機関事務事業】	
(1) 安芸高田市共同募金委員会事務事業.....	6
(2) 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業.....	7
【地域福祉課】	
(1) 地域福祉会議事業.....	9
(2) 小地域お茶の間づくり事業.....	10
(3) ふれあいサロン事業.....	11
(4) 認知症カフェ事業.....	11
(5) 福祉・介護出前講座.....	12
(6) 一般介護予防事業（げんき教室）.....	12
(7) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」.....	13
(8) 成年後見事業.....	13
(9) ボランティア活動・被災者生活サポートボラネット事業.....	14
(10) 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット」.....	16
(11) 安心生活創造事業.....	16
(12) ファミリー・サポート・センター事業.....	17
(13) 子育て支援センター一時預り事業.....	17
(14) 障がい者地域生活アシスタント事業.....	18
(15) 配食サービス事業.....	18
(16) 生活福祉資金・つなぎ資金貸付事業.....	19
(17) 車椅子1日無料貸出.....	19
(18) 福祉・介護人材確保基盤整備事業.....	19
(19) フード・マッチング事業.....	20
【地域包括支援センター】	
(1) 総合相談業務（権利擁護相談含む）.....	21
(2) 包括的・継続的ケアマネジメント業務.....	22
(3) 地域ケア会議.....	24

(4) 権利擁護業務.....	26
(5) 関係機関との連携.....	27
(6) 広報等.....	28
(7) 研修会・講演会への参加.....	29
(8) 指定介護予防支援業務.....	29

### 【介護支援課】

介護保険事業.....	31
(1) 居宅介護支援事業.....	31
(2) 訪問介護事業.....	32
(3) 障害者自立支援事業.....	33
(4) 訪問介護自費サービス事業.....	33
(5) 養育支援家庭訪問事業（受託）.....	33
(6) 産前産後サポート事業.....	33
(7) 通所介護事業.....	34
(8) 福祉用具貸与事業.....	34
(9) 福祉用具販売事業.....	35

# 令和5年度 安芸高田市社会福祉協議会 事業報告

## ■事業報告概要

### ◆はじめに

令和5年度は、第2次中期経営計画(地域福祉活動計画)の最終年度にあたり、「ともに支えあい、心豊かに」を基本理念に、＜地域福祉と在宅福祉の融合＞、＜福祉の開拓者として＞の2項目を基本方針の柱に掲げ、事業推進を図りました。

また、「地域共生社会」の実現に向け、地域福祉会議を中心に、住民主体による地域課題の解決に向けた取り組みを推進しました。

さらには、令和5年度も引き続き、県社協から事業の指定を受けている社協型総合相談支援体制強化事業を実施し、社協組織の横断的な連携を図りながら複合的な課題を抱える世帯等の相談支援や地域課題解決に向けた体制づくりに取り組みました。

その中で、住民主体の地域課題の解決力の向上と地域支援のあり方を確認しながら、次の重点取組を柱に各事業に取り組みました。

### ◆令和5年度の取組

#### 1. 地域福祉と在宅福祉の融合～地域共生社会づくりの強化

##### (1) 人つながりと地域づくりの強化

###### 地域共生社会の推進

地域福祉会議を中心に地域住民の力を結集し、地域や住民が抱えている様々な課題の解決に努めることのできるよう、地域福祉会議の運営支援に取り組みました。

また、ボランティア講演会の開催や、万が一の災害に備え災害ボランティアの事前登録制の実施を行なうなど、ボランティアの普及、育成に取り組みました。

##### (2) 介護保険事業の充実と強化

令和5年度から訪問介護事業所を本所に集約し、甲田支所に出張所を設置するとともに人員体制を整備して、職員の業務負担の軽減と利用者へのサービスの質の向上に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行後も、利用施設等の衛生管理や利用者、職員の体調管理等を行ない、事業を止める事なく推進しました。

介護保険事業全体として、新規利用者の増加を図りながら、利用者へ継続してサービスが提供できるよう、安定した事業運営に努めました。

##### (3) 地域包括支援センターの充実と強化

地域に暮らす高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、最後まで生き甲斐と尊厳をもって自分らしい暮らしができる、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。

また、「地域共生社会」の実現に向け、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制の整備を図るため、従来に増して「断らない相談支援」を行なえるよう、いつでも相談に応じることのできる相談体制の構築を図りました。

## 2. 福祉の開拓者として～社協組織と財政基盤の強化

### (1) 組織経営の強化

ホームページや広報紙を活用した情報発信や、福祉委員会議の開催など、社協が取り組んでいる事業について、住民の理解を深めることができるよう努めました。

また、職員の働きやすい職場環境づくりを行なうことにより、職員の作業効率の向上、職員の新規採用と人材の確保に努め、さらには職員ごとに目標管理設定を行ない、上司との面談を通して管理職から部下へのフィードバックや報告・連絡・相談を徹底して、風通しの良い職場づくりを推進しました。

### (2) 事務組織の強化

福祉・介護人材確保等総合支援協議会を開催するとともに、福祉・介護人材の確保および育成、定着を図る取り組みの一環として介護職員初任者研修を実施し、12名が修了試験に合格されました。

### (3) 財源確保の強化

社協会員台帳の作成を行なうとともに、社協の事業に賛同、理解していただける取り組みを行ないながら、会費納入率の向上、寄附金の増額に向けて取り組みました。

地域福祉事業の財源となる共同募金運動として、昨年度までは新型コロナウイルス感染症の影響のため実施できなかった街頭募金、イベント募金の実施や、商工会の協力のもと、賛同をいただいた企業や商店の窓口に募金箱を設置するなど、赤い羽根募金活動を行ないました。

### (4) 法令遵守等体制の整備

勤務時間管理システムの本格運用に向け、システム導入業者とのシステムの調整協議を行ない、時間外勤務申請や休暇申請など、職員の労務管理業務を省力化し、働きやすい職場環境を整備できるよう取り組みました。

また、衛生委員会を毎月開催し、職場環境を改善し、研修を通じてメンタルヘルスチェックを促進するとともに、産業医と連携して職員の健康管理や感染症対策に努めました。

## ■ 事業報告

令和5年度の各事業の実施状況について、以下、ご報告します。

### 【総務課】

#### (1) 法人運営事業

社協の基本理念や基本方針の下、役職員が共通認識を持ち、事業を円滑に進めるため、以下の会議、研修を開催するとともに会務の運営を図りました。

##### ① 理事会：計11回

区分	内容	実施日
第1回	○令和4年度事業報告・資金収支決算の承認について他	令和5年6月8日
第2回	○評議員の推薦について他	令和5年6月12日
第3回	○第1回理事会発議の動議案について他	令和5年6月16日
第4回	○令和5年度第1回役員等選任委員会の開催について他	令和5年6月21日
第5回	○役員等選任委員の選任同意について	令和5年7月13日
第6回	○理事・監事候補者の承認について他	令和5年7月20日
第7回	○会長、副会長の選定について他	令和5年7年31日
第8回	○定款、規程の一部改正について他	令和5年11月28日
第9回	○会長業務報告について他（決議の省略）	令和5年12月27日
第10回	○令和6年度における一般介護予防教室（げんき教室）の運営について	令和6年1月31日
第11回	○規程の一部改正について、令和6年度事業計画、令和6年度資金収支予算について他	令和6年2月27日

##### ② 監査：計2回

区分	内容	実施日
第1回	○令和4年度事業報告及び決算等、日本赤十字社安芸高田市地区に関する事項及び業務、安芸高田市共同募金委員会に関する事項及び業務	令和5年5月18日
第2回	○令和5年度上半期事業報告および経理状況等、日本赤十字社安芸高田市地区に関する事項および業務、安芸高田市共同募金委員会に関する事項および業務	令和5年12月4日

③ 評議員会：計4回

区分	内容	実施日
第1回	○令和4年度 社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会事業報告の承認について他	令和5年6月23日
第2回	○理事・監事の選任について	令和5年7月31日
第3回	○定款、規程の一部改正について	令和5年12月7日
第4回	○令和6年度事業計画、令和6年度資金収支予算について他	令和6年3月6日

④ 市福祉保健部・市社協社会福祉事業調整協議会：計2回

区分	内容	実施日
第1回	○受託事業、施設指定管理についての協議他	令和5年4月21日
第2回	○令和6年度予算要望について	令和5年11月10日

⑤ 総務部会：計1回

区分	内容	実施日
第1回	○第1回理事会提出議案等についての審議	令和5年5月25日

⑥ 介護保険事業関係部会：計1回

区分	内容	実施日
第1回	○第1回理事会提出議案についての審議	令和5年5月29日

⑦ 福祉委員会議

日時	該当町	場所
9月19日(火) 14:00～	高宮町	市役所高宮支所
9月20日(水) 10:00～	美土里町	美土里生涯学習センターまなび
9月21日(木) 10:00～	向原町	向原生涯学習センターみらい
9月26日(火) 10:00～	八千代町	八千代文化施設フォルテ
9月27日(水) 18:00～	吉田町	クリスタルアージョ
9月29日(金) 10:00～	甲田町	甲田文化センターミュージズ

内容：福祉委員制度について  
令和5年度の事業計画について

[福祉委員出席表]

	出席者数	福祉委員数	出席率
吉田	61	117	52.1%
八千代	20	55	36.4%
美土里	32	76	42.1%
高宮	32	77	41.6%
甲田	55	111	49.5%
向原	36	52	69.2%
合計	236	488	48.4%



⑧ 役職員関係

区 分	内 容	実施日
役員・評議員等研修	○令和5年度新役員研修	令和5年9月12日
職員研修	○メンタルヘルス研修	令和5年8月30日
	○令和5年度新採用職員研修	令和5年6月1日
	○介護現場におけるハラスメント研修	令和6年2月9日
	○事業別研修等	随時

⑨ 会費関係

広報やホームページでの啓発やチラシを配布し、積極的に声掛けを行ない、社協会員の加入促進を図りました。

社協会費納入（集計金額 令和6年3月31日現在）

〔単位：円〕

	戸別会費	賛助会費	団体会費	合 計
吉 田	1,248,600	23,000	99,000	1,370,600
八千代	540,500	3,000	39,000	582,500
美土里	375,500	6,000	15,000	396,500
高 宮	466,500	2,000	51,000	519,500
甲 田	633,300	15,000	42,000	690,300
向 原	560,000	2,000	18,000	580,000
市 外		3,000	27,000	30,000
合 計	3,824,400	54,000	291,000	4,169,400

会員加入状況（令和6年3月31日現在）

〔単位：件〕

	賛助会員	団体会員
吉 田	23	33
八千代	3	13
美土里	6	5
高 宮	2	17
甲 田	15	14
向 原	2	6
市 外	3	9
合 計	54	97

## (2) センター管理運営事業

安芸高田市から引き続き保健センター、ふれあいセンターこうだの2施設の指定管理委託を受け、さらには令和5年度から社協が自主的に運営を行っているふれあいセンターいきいきの里について、地域の福祉拠点且つ多様化する住民ニーズに対応する場として、適切な運営を行ないました。

延べ利用団体数、延べ利用人数（令和6年3月31日現在）〔単位：団体、人〕

管 理 施 設	延べ利用団体数	延利用者数
保健センター（指定管理）	336	5,550
ふれあいセンターこうだ（指定管理）	96	1,345
ふれあいセンターいきいきの里	222	2,202
合 計	654	9,097

### 【関連機関事務事業】

#### (1) 安芸高田市共同募金委員会事務事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む住民団体やグループ等を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける運動として、「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに赤い羽根共同募金運動を行ないました。

##### ① 運営委員会

区 分	内 容	開催日
第1回	○令和5年度共同募金配分金等計画の決定について ○令和4年度事業報告・決算の承認について	令和5年8月24日
第2回	○令和6年度事業計画・会計予算について	令和6年2月26日

##### ② 募金実績

〔単位：円〕

	戸別募金	法人募金	職域募金	街頭 イベント募金	その他	県共募口 座入金分	学校	合計
吉 田	1,244,800	126,539	235,300	45,575	25,843	0	0	1,678,057
八千代	535,000	23,000	36,100	14,299	3,100	0	0	611,499
美土里	386,500	43,000	58,600	22,391	600	0	0	511,091
高 宮	452,500	39,000	63,100	90,971	4,000	0	0	649,571
甲 田	625,300	55,920	45,500	95,990	3,000	16,000	0	841,710
向 原	565,000	43,000	62,600	13,391	1,000	0	0	684,991
市 外					0	20,000	0	20,000
合 計	3,809,100	330,459	501,200	282,617	37,543	36,000	0	4,996,919

③ 共同募金配分金

ご協力いただいた募金は地域福祉充実のために活用しています。

ア 社会福祉協議会事業への配分

事業名	配分額 (円)
地域福社会議事業	1,282,000
小地域のお茶の間づくり事業	348,000
ふれあいサロン事業	547,070
認知症カフェ事業	190,000
日常生活応援サービス事業「ほほえみネット」	200,000
地域福祉活動事業	172,000
配食サービス事業	300,000
合 計	3,039,070

イ 地域助成事業配分

市内の地域住民で組織する1団体へ総額70,000円の助成

(2) 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業

災害救護・救急法講習・AED（自動体外式除細動器）の普及など健康と安全を守る活動や、看護師養成・血液事業・医療事業の推進に活用させていただくため、活動資金（会費）の募集を行ないました。また、災害に対し各義援金を取扱い、広島県支部を通じて被災地へ届けることができました。

区 分	内 容	実 施 時 期
戸別会費	福祉委員へ依頼通知 500円/戸	令和5年5月1日～令和6年3月31日

① 会費納入

	一般会費 (円)	世帯数	納入世帯数	納入率 (%)
吉 田	1,151,890	3,712	2,306	62.1
八千代	533,500	1,215	1,082	89.1
美土里	382,500	900	765	85.0
高 宮	445,500	1,161	870	74.9
甲 田	607,300	1,566	1,192	76.1
向 原	589,500	1,411	1,179	83.6
合 計	3,710,190	9,965	7,394	74.2

② 国内災害義援金・海外救援金受付状況

義援金・救援金名	受付期間	義援金 (円)
令和5年6月30日からの大雨災害義援金	令和5年7月12日～令和5年12月29日	3,254
2023年トルコ・シリア地震救援金	令和5年4月1日～令和5年5月31日	45,245
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月4日～令和6年3月31日	1,545,271

③火災による支援

【支援実績】

発生日	地域	状況	支援物資数（個・枚）					香華料
			毛布	安眠セット	緊急セット	バスタオル	寝衣大	
令和5年11月16日	吉田	全焼	2	2	1	2	2	—
令和6年1月13日	吉田	全焼	3	3	1	3	3	—
令和6年3月9日	甲田	全焼	3	3	1	3	3	○

※火災により亡くなられた場合、香華料での対応となる。

## 【地域福祉課】

### (地域福祉事業)

#### (1) 地域福祉会議事業

地域共生社会の実現をめざし、住民主体による地域の福祉課題把握から解決を試みる地域基盤づくりと、県社協の協力を得て、住民団体による研修や具体的な取組の支援を行ないました。

##### ① 【議長会議】

###### ア 第1回

日時：令和5年4月6日（木）10：00～

内容：令和4年度の総括、課題と令和5年度の活動方針について  
社協会員台帳の活用について  
福祉委員会議の開催について  
社会福祉大会の開催について

###### イ 第2回

日時：令和5年6月8日（木）18：00～

内容：美土里地域福祉会議の取り組みについて

###### ウ 第3回

日時：令和6年2月27日（火）17：40～

内容：令和5年度からの地域福祉会議助成金の取扱いについて



##### ② 【会議実績】

	委員数	開催数	延べ出席者数
吉田	14	9	135
八千代	9	12	162
美土里	10	10	87
高宮	10	11	116
甲田	7	10	81
向原	8	12	87



##### ③ 【活動実績】

	取組み等
吉田	・「ふくし通信」No.2, 3の発行（地域福祉会議の活動周知） ・可愛地区子供見守り隊発足 ・ゴミ出し支援のニーズ調査
八千代	・お太助協力隊 町内全域開始 ・お太助協力隊周知活動（町内ゴミステーションにポスター貼付） ・庄原市峰田地区へ視察研修 ・お太助協力隊研修会（講師 林裕氏）
美土里	・生田地区における買い物支援（移動スーパー）開始 ・ゴミ出し・見守り支援「ささえ愛隊」発足（生田・青地区）

高 宮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸端カフェ（居場所づくり）開催</li> <li>・井戸端カフェの移動開催を検討</li> <li>・他団体と連携し、グランドゴルフ交流会を計画</li> </ul>
甲 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規サロン立上げ支援（1サロン）</li> <li>・サロンにおける出前講座の推進・困りごと調査</li> <li>・ほほえみ活用推進と募集啓発</li> <li>・地域食堂取り組み検討</li> </ul>
向 原	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有留地区アンケート集計・報告</li> <li>・有留地区「つながる古吹支援隊」発足</li> <li>・サロン代表者、ひとは福社会と交流</li> </ul>

#### ④ 総合相談支援体制強化の推進

個別支援と地域支援を円滑に実施する体制を強化するため、局内での情報共有や課題解決に向けた協議・研修を行ない、局内の総合相談への意識を高め、連携を図りました。

内 容		開催数	開催日
局内連携会議	地域包括支援センター	3	令和5年9月26日 令和5年12月1日 令和6年1月26日
	居宅介護支援事業所	3	令和5年8月17日 令和5年9月26日 令和5年11月2日
移動サービス勉強会		1	令和6年1月25日
包括的支援体制と地域共生社会・共生社会の実現に向けた総合研修		1	令和6年1月～2月

## (2) 小地域お茶の間づくり事業

常設的な拠点で高齢者等の日中の居場所づくりを行なうとともに、地域課題を共有・解決する活動の支援を行ないました。



### ① 【活動実績】

	お茶の間数	延開催数	延利用者数
吉 田	3	66	1,342
八千代	1	21	399
美土里	2	165	2,355
高 宮	1	23	406
甲 田	1	12	486
合 計	8	287	4,988

### (3) ふれあいサロン事業

高齢者の孤立予防や見守り、支え合い活動につながることを目的とし、近隣の高齢者等が住み慣れた地域で、お互いが生きがいを感じ、安心して暮らせるための交流の場として、活動費の助成、新規サロン開設支援、代表者会議での情報提供等を行ないました。また、地域福社会議と連動した地域課題アンケート調査を行ないました。



#### 【活動実績】

	サロン数 (うち新規数)	開催数	延利用者数
吉 田	23 (2)	281	3,552
八千代	17	167	2,151
美土里	13	126	2,071
高 宮	9	68	763
甲 田	25 (2)	225	2,366
向 原	21	167	2,012
合 計	108(4)	1,034	12,915

### (4) 認知症カフェ事業

#### ① 認知症カフェ「あいちゃんのホッとするカフェ」

認知症の方や、その家族、地域住民、医療や介護の専門職、認知症について 関心のある方など、誰もが気軽に集まり、交流する場として開催するとともに、認知症についての理解を深めるなど、個別相談に応じました。

※ 10月より毎月開催

#### 【活動実績】

	実施場所	開催日時	延参加者数
吉 田	ふれあいセンターいきいきの里	第4水曜日 10:00～11:00	55
八千代	八千代人権福祉センター	第4月曜日 10:00～11:00	44
美土里	美土里方面隊第2分団コミュニティー消防センター	第4金曜日 10:00～11:00	16
高 宮	市役所高宮支所	第4金曜日 14:00～15:00	144
甲 田	ふれあいセンターこうだ	第4木曜日 10:00～11:00	51
向 原	向原生涯学習センターみらい	第4火曜日 14:00～15:00	133
合 計			443

## ② 認知症カフェ協力員会議

日 時：令和6年3月7日（木）13：30～  
場 所：ふれあいセンターいきいきの里  
内 容：認知症カフェ事業について  
令和5年度のふりかえり  
令和6年度の事業計画と今後の取り組み  
情報交換および意見交換

## (5) 福祉・介護出前講座

地域住民の集会等において、福祉や介護に関心をもつためのきっかけづくりや地域での福祉活動に活用していただくため、市社協職員や外部組織の講師を派遣し、福祉・介護の出前講座を行ないました。



### ① 【活動実績】

内 容	講座回数	受講者数
認知症	6	71
こころの健康	3	69
健康づくり	7	103
レクリエーション	13	162
転倒予防	4	62
高齢者の生き方	5	59
福祉・介護制度	1	12
薬と健康の管理	1	12
福祉体験	4	49
ふれあいサロン	3	34
災害（予測・支援）	4	52
合 計	51	685

### ② 【新パンフレット作成】

各課より代表が集まりワーキンググループを発足し、新メニューやパンフレットについて協議を行う。

R5. 12. 14 アンケート結果・他市町の取り組みについて

R5. 12. 25 各課の状況・パンフレット作成について

R6. 2. 19 パンフレット校正

## (6) 一般介護予防事業（げんき教室）

地域の集会所を拠点に、高齢者の生活機能維持・向上を目的に介護予防活動として、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したうえで実施しました。

内 容：健康チェック、介護予防運動、認知症・うつ予防、口腔機能訓練など

対象者：65歳以上（要介護認定を受けていない方、要支援認定を受けていてもデイサービスやデイケア、または新しい総合事業通所型サービスを利用していない方）



開催数：年間1会場につき26回まで

会場数：10ヶ所

①【開催実績】

	会場名	登録者数	開催数	延参加者数
吉 田	吉田老人福祉センター	12	24	225
	ふれあいセンターいきいきの里	13	24	192
	丹比生活改善センター	14	24	265
	丹比西集会所	14	24	226
甲 田	ふれあいセンターこうだ	10	25	179
	高地ふれあい集会所	7	24	130
	長屋集会所	13	23	197
	火の谷集会所	7	24	146
八千代	北原集会所	7	23	99
	前田会館	13	21	124
合 計		110	236	1,783

(7) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

認知症や障がいなどにより、一人で物事を判断することに不安がある方へ、地域で生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用支援、日常的な金銭管理、通帳・印鑑・証書等の預かりの支援を行ないました。

①【実績】

	吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合計
登録者数 (うち新規数)	16	0	5	1	1	8 (1)	31
延支援回数	2,017	0	406	106	186	718	3,433
生活支援員数	2	1	2	2	0	1	8

(8) 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により、判断能力が不十分な方の契約や財産管理を手助けする後見人を、法人で受任すると同時に、住民の皆さまの身近な相談所となるよう努めました。

①【実績】

	後 見	保 佐	補 助	合 計
受任件数	3	0	0	3
延支援回数	238	0	0	238

## (9) ボランティア活動・被災者生活サポートボラネット事業

ボランティア情報の収集と発信、関係分野の団体等と協働による活動ニーズの把握、ボランティアコーディネート業務、ボランティアに関する人材の養成、ボランティアの情報交換の場の提供などによりボランティア活動を進めました。

### ① ボランティアの発掘・育成

「ぶちボランティアスクール」

次世代を担う生徒たちが、自分たちの住む地域で「私のできること」を自らが考え、それを実践することで、地域や人との「結びつき」の重要性や「ボランティア」に対する理解・関心を高めるとともに、次世代の人材（ボランティア）を育成することを目的として開催しました。

日 時：令和5年12月26日(火) 10:00～15:00

令和5年12月27日(水) 9:00～15:00

内 容：オリエンテーション、ワークショップ

講義：『ボランティアとは何か』、『認知症について』

体験：『高齢者疑似体験・車いす体験』

ワークショップ：『私たちの活躍プランづくり』

ボランティア活動

認知症カフェの受付等運営

ふりかえりの会

参加者：1人（当日体調不良のため、2人欠席）



### ② ボランティアに関する情報提供・登録・相談等

社協ホームページ等を活用して情報提供を行なうほか、ボランティアの募集を行ないました。

#### 【実績】

	登録者数	登録団体数
吉 田	86	1
八千代	7	0
美土里	77	7
高 宮	22	1
甲 田	6	0
向 原	4	0
市 域	1	0
合 計	203	9

活動内容：施設ボランティア（デイサービス手伝い、小物作りなど）・環境保全ボランティア（花植え・ゴミ拾いなど）・朗読ボランティア・手話ボランティア・外国人支援・動物福祉など

### ③ 各関係機関との連携

各関係機関との連携を図りながら、ボランティアニーズの把握や情報共有等を行ないました。

#### ア 安芸高田市ボランティア連絡協議会

日 時：令和5年9月15日(金) 14:00～  
内 容：令和4年度事業報告・決算について  
令和5年度事業計画・予算について  
市域交流会について  
出席者：4人

#### イ 交流活動

日 時：令和5年10月21日(土) 9:00～12:30  
内 容：郡山城跡、三の丸及び満願寺跡周辺の枯れ枝伐採と登山道清掃活動  
参加者：72人

#### ウ ボランティア講演会

日 時：令和6年2月4日(日) 13:30～15:00  
内 容：暮らしやすい地域を創るヒント！  
～毘沙門台社協の取り組み事例を中心に～  
参加者：92人

### ④ 被災者生活サポートボラネット推進事業

平時から発災時に被災者への支援が迅速に行なえるよう、市内の関係機関・団体がそれぞれの役割を確認し、特性を活かした効果的な支援を行なうことを目的に、情報交換や課題の検討と研修会を行ないました。

#### ア 被災者生活サポートボラネット推進会議

日 時：令和5年9月14日(木) 10:00～11:30  
場 所：安芸高田市保健センター 第1研修室  
内 容：被災者生活サポートボラネットの機能と役割について  
～発災時にネットワークの力を活かす～  
安芸高田市被災者生活サポートボラネットにおける各機関の役割について  
被災者生活サポートボラネット災害ボランティア研修について  
出席者：19人

#### イ 災害ボランティア研修

日 時：令和5年10月11日(水) 13:30～15:30  
場 所：安芸高田市民文化センター (クリスタル・ジヨ) 4階 小ホール  
内 容：活動事例紹介  
・発災時における地域を基盤とした被災者支援活動  
・ボランティアを受入れる『受援力』の大切さ  
広島県坂町の災害復旧・復興活動事例紹介  
出席者：45人



## (10) 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット」

暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いし、日常生活を応援する活動として利用者の相談を受け協力員をコーディネートするなど、助け合いのサービスを推進しました。

【実績】 協力員数： 74 人

内 容	支援件数
家事援助（掃除・調理等）	159
見守り・話し相手	89
粗大ゴミの搬出・ゴミ出し	32
買い物	43
薬の受取り	11
その他	13
合 計	347

## (11) 安心生活創造事業

一人暮らし世帯、高齢者・障がい者世帯で日常的に支援が必要な方に、地域で安心して生活できるよう、生活・介護サポーター養成講座を修了した登録訪問員による、利用者宅へ巡回訪問する見守り活動を行ないました。

【実績】

	利用者数	訪問員数	巡回訪問 支援回数	契約訪問 支援回数	実態把握 調査数
吉 田	3	2	36	0	0
八千代	4	4	38	0	0
美土里	2	1	24	0	0
高 宮	0	0	0	0	0
甲 田	2	2	24	0	0
向 原	0	0	0	0	0
合 計	11	9	122	0	0

## (12) ファミリー・サポート・センター事業

仕事の都合や急用のため、早朝や夕方、休日などに子どもを保育できない保護者のため、子育てを応援して欲しい人（依頼会員）と子育てを応援してくれる人（提供会員）とのマッチングを行ない、子育てを支援しました。

【実績】 提供会員：48人、依頼会員：47人、両方会員：4人

内 容	支援件数
学童保育・学校の送迎	163
学童保育の開始前や終了後の預かり	4
合 計	167

### ① 研修会

安芸高田市消防署員を講師に招き、ファミリー・サポート・センター事業の提供会員を対象に研修会を開き、救命措置の大切さや手法等を AED を使用しながら学びました。

【ファミリー・サポート・センター事業研修会】

日 時：令和6年1月30日(火) 13:30～15:00

内 容：子どもに起こりやすい事故と応急手当、心肺蘇生法、AED の使用方法

参加者：提供会員5人

### ② 合同交流会

ファミリー・サポート・センター事業、子育て支援センター一時預り事業合同の交流会を開催し、巨大絵本、マジック鑑賞やオリジナルバック作りを通して、交流を行ないました。

【第26回ファミサポ交流会】

日 時：令和6年3月9日(土) 10:00～12:00

内 容：巨大絵本、紙芝居、マジック、オリジナルバック作り

参加者：40人

## (13) 子育て支援センター一時預り事業

仕事の都合や急用などで子どもを保育できない時、ふれあいセンターいきいきの里内の保育室「ふわふわ」で一時的に子どもを預かり、保育を行ないました。

支援件数：21件

会員数：114人

【利用理由別実績】

利用理由	利用件数
保護者の通院・体調不良	1
私用	0
保護者の勤務の都合	10



兄弟姉妹の行事の参加	4
家族の通院・健診等	0
買い物	0
引っ越し準備	3
リフレッシュ	0
就職活動	0
美容院	1
その他	2
合 計	21

#### (14) 障がい者地域生活アシスタント事業

障がいのある方が、地域のなかで安心して暮らすことができるよう、利用者と生活協力員をマッチングし利用者の支援を行なうとともに、相談対応等を行ないました。

##### 【実績】

	吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合 計
利用者数	4	0	0	0	0	0	4
延支援回数	78	0	0	0	0	0	78
生活協力員数	6	3	0	2	0	2	13

##### ① 研修会

日 時：令和6年3月12日（火）13：30～15：00

場 所：ふれあいセンターいきいきの里

内 容：令和5年度の活動状況について

障がい者地域生活アシスタント事業について

情報共有および意見交換

参加者：5人

#### (15) 配食サービス事業

在宅の高齢者に対して、配食ボランティアが栄養バランスのとれた食事を定期的に配達するとともに、利用者の安否確認や体調の変化の聴取を行ないました。

##### 【実績】

	八千代	高 宮	甲 田	合 計
登録者数	14	16	0	30
配食回数	98	48	0	146
配食数	1,166	582	0	1,748

## (16) 生活福祉資金・つなぎ資金貸付事業

経済的自立や生活意欲の助長促進、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯、新型コロナウイルスの影響による困窮世帯へ資金の貸付と相談支援を行ないました。

### 【実績】

資金名	令和4年度	令和5年度		
	年度末件数	新規貸付件数	償還件数	償還免除件数
1. 高額療養・出産費貸付資金				
(1) 高額療養費貸付資金	0	0	0	0
(2) 出産費貸付資金	0	0	0	0
2. 生活福祉資金				
(1) 生活福祉資金	2	0	2	0
(2) 緊急小口資金	4	0	4	0
3. 生活福祉資金特例貸付（新型コロナウイルスの影響による貸付）				
(1) 緊急小口資金	126	0	85	7
(2) 総合支援資金	54	0	28	2

## (17) 車椅子1日無料貸出

各支所にある社協の所有する車椅子を一時的(1日間)に必要なとされる方へ無料で貸出を行うことで、通院や外出時等の便宜を図りました。

### 【実績】

	吉田	八千代	美土里	高宮	甲田	向原	合計
利用件数	6	0	0	3	1	7	17

## (18) 福祉・介護人材確保基盤整備事業

福祉・介護人材の安定的な確保、育成および定着を目的として、行政や福祉団体、ハローワーク、県社協と協働して設立した福祉・介護人材確保等総合支援協議会において協議し、初任者研修を実践しています。

### ① 福祉・介護人材確保等総合支援協議会 第1回会議

日時：令和5年7月5日（水）14：30～15：30

場所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室

内容：協議会会長の選出

令和4年度事業報告及び決算報告について

令和5年度事業計画及び予算について

県社協より県内の取り組みについて

出席者：6人

## ② 介護職員初任者研修

広く周知・募集するために、社協だよりや回覧用チラシの配布、お太助フォン放送、市内文化施設や商業施設、特別養護老人ホームでのポスター掲示・チラシ配布、社協事業協力員・サロン代表者へのチラシ送付を行ないました。

日 程：令和5年9月7日（木）～令和5年12月14日（木）全14回

※祝日を除く、毎週木曜日

場 所：ふれあいセンターいきいきの里

内 容：介護に係る基本的な知識や心構え、身体に負担の少ない解除方法や食事・入浴等の生活をサポートする技術を学び、資格を取得する

受講者：14人

修了者：12人

## (19) フード・マッチング事業

子供の朝食喫食率の向上のため、生活相談等があった世帯等や何らかの事情により困窮状態にあり、食料の確保が難しい世帯を支援する目的で、食料の提供を行ないました。

### 【実績】

	延提供件数
個人	3
支援者・団体等	1
合 計	4



## 【地域包括支援センター】

### (1) 総合相談業務（権利擁護相談含む）

介護や医療、福祉など様々な相談を受け、相談内容に応じて適切な関係機関と連携を取りながら、早期対応と問題解決に努めました。

また、様々な行事や地域活動に参加し、気軽な相談窓口として地域包括支援センターの周知を図りました。

#### ①相談受付実績

相談者	相談件数
本人	49
家族	210
市役所	29
介護サービス事業所	15
病院・薬局	56
障害者基幹相談支援センター	8
社協	26
民生委員	60
福祉委員	0
近所	13
知人	7
警察	2
他市町・包括	0
居宅介護支援事業所	105
その他（業者含）	21
合 計	601

相談内容	件数
在宅生活・介護	147
公的福祉サービス	24
介護保険	283
認知症	45
福祉用具	26
住宅改修	17
公的サービス以外の社会資源	5
高齢者虐待	6
成年後見	7
消費者被害	2
アルコール依存等	4
行方不明	0
精神・健康問題	15
生活困窮	6
その他	14
合 計	601

相談方法	件数
電話	433
来所	146
訪問	3
外出先で相談を受けた	16
その他（会議・メール等）	3
合 計	601

②相談支援実績：他機関と連携して支援した実績

支援実人数	932 人
支援延べ回数	9,906 回

支援の詳細 ※重複あり

連携機関	相談件数
本人	4,404
家族・親族	2,695
ケアマネ	898
介護サービス事業所	2,491
市役所	397
病院・薬局	661
民生委員	221
社協	112
地域・友人・知人・隣人	136
業者	156
消防・警察	59
障害者基幹相談支援センター	71
県・他市町	7
後見人	12
その他	41
合計	12,361

支援内容	件数
介護保険	6,086
健康・医療	920
家族関係・人間関係	424
精神・アルコール	384
認知症	442
生活環境	450
家計・経済	193
福祉サービス	1,087
権利擁護（後見・虐待）	199
福祉サービス外	283
行方不明	2
その他	5
合計	10,475

(2) 包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者におけるさまざまな問題を解決するために、関係機関と連携を図りながら支援を行ないました。また、地域のケアマネジャー間のネットワークを通じて情報交換や後方支援を行ないました。

①安芸高田市居宅介護支援事業所連絡協議会

回数	日時・場所	内容
1	令和5年4月20日 13時30分～ クリスタルアージュ 402	① 令和5年総会 ② 市役所からの連絡事項 ③ 事務連絡・意見交換 ④ 研修会「薬剤師の関わりや高齢者の薬物治療」

2	令和5年7月20日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① ケアマネージャー意見交換会
3	令和5年8月17日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① ケアマネージャー意見交換会 ② 市役所からの連絡事項 ③ 情報交換・事務連絡 ④ その他
4	令和5年10月19日 13時30分～ クリスタルアージュ 402	① 研修会「ちょっと光ってるプラン」について ② 市役所からの連絡事項 ③ 情報交換・事務連絡
5	令和6年1月18日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① 市役所からの連絡事項 ② 令和6年度研修計画素案について ③ 情報交換・事務連絡 ④ その他

## ②小規模多機能運営協議会参加状況

開催会場	楽々苑	GH 甲田	ふあみ りい	GH 向原	匠	特養 甲田	通所介 護吉田	清風会 もみじ	合計
参加回数 (書面)	3(1)	2	4	2	5(1)	0	1(1)	2	19(3)

注;GH:グループホーム

## ③「自立支援型地域ケア会議」の開催

開催日：令和5年11月15日（木）13：30～14：30

場 所：安芸高田市保健センター 3階第1研修室

内 容：自立支援型地域ケア個別会議

傍聴者：19人（7事業所）

## ④「自立支援型ケアマネジメント研修会」の開催

開催日：令和5年12月14日（木）13：30～15：00

場 所：クリスタルアージュ 小ホール

内 容：講義「意欲低下がみられる方への支援のポイント」

～関わりの中でどのように本人の力を引き出すか～

講 師：ケアマネマイスター 小野 祥津紀氏

参加者：会場33名（11事業所+市役所）



### (3) 地域ケア会議

地域の関係機関との連携、介護支援専門員の後方支援を通じた包括的・継続的なケア体制の構築を図りました。

#### ①個別課題解決：7件

回数 月日	協議内容	地域の共通課題	参加者	人数
第1回 6/13	情報共有と今後の対応について	独居でセルフケアの不足する方への支援について	病院医師、病院支援センター、民生委員・駐在所・市役所・市役所支所・包括	11
第2回 9/13	情報共有と今後の対応について	「8050問題」を抱える家庭を支援について	民生委員・病院支援センター・居宅・基幹センター・市役所・包括	11
第3回 9/26	情報共有と今後の対応について	家庭内DVのある家庭への支援について	警察・市役所・居宅・包括	7
第4回 11/2	情報共有と今後の対応について	重複する課題のある家庭の支援について	家族・障害事業所・相談支援事業所・居宅・訪問看護・訪問介護・貸与・市役所・包括	17
第5回 11/16	情報共有と今後の対応について	運転ができないと地域での生活が難しい方への、運転ができなくなった際の移動手段について	本人・家族・駐在所・民生委員・貸与・デイケア・市役所・居宅・包括	12
第6回 11/27	情報共有と今後の対応について	重複する課題のある家庭の支援について	家族・障害事業所・相談支援事業所・居宅・訪問介護・市役所・包括	15
第7回 12/20	情報共有と今後の対応について	成年後見等について	病院支援センター・民生委員・駐在所・市役所・かけはし・包括	10
合 計				83

#### ②地域課題解決：実績なし

#### ③通所系サービス事業所(甲田町地区) 情報交換会

回数 月日	協議内容	参加者	人数
第1回 5/23	・BCPについて ・個別機能訓練、介護ソフト活用他	ふぁみりい・甲田・徳永医院・地域包括支援センター	6
第2回 10/23	・BCP 机上訓練・合同研修について ・情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	6

第3回 2/16	・BCP 机上訓練・合同研修について ・介護報酬改定対応について	ふぁみりい・甲田・徳永医 院 社協・地域包括支援センタ ー	7
合 計			19

④ 認知症ワーキング会議

昨年発足したワーキング会議で「安芸高田市認知症ケアパス」の更新、住民周知・啓発等を協議しました。

回数 月日	協議内容	参加者	人数
第1回 4/24	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正・認知症課題について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅連絡協議会</li> <li>・ケアマネマイス ター</li> <li>・医師会</li> <li>・吉田総合病院</li> <li>・小規模多機能</li> <li>・市役所</li> <li>・地域包括支援セ ンター</li> </ul>	7
第2回 6/26	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正・会議の方向性について		7
第3回 7/31	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正		4
第4回 8/28	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正・ケアパスの活用方法・集中的取り組む 課題について		7
第5回 10/30	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正・会議の方向性について		7
第6回 11/27	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の校正・啓発について		8
第7回 1/29	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 の発行・次年度計画について		7
第8回 3/25	・お太助ガイド「安芸高田市認知症ケアパス」 最終確認・次年度の啓発方法・会議の在り方 について		10
合 計			57

## (4) 権利擁護業務

### ①高齢者虐待への対応

虐待の早期発見・把握に努め、市役所や他機関と連携して早期解決に向けて対応しました。

項目	件数	備考
1) 相談・通報受理件数	6	
2) 相談・通報者		
介護支援専門員等	4	
本人	0	
家族・親族	2	
行政職員	0	
3) 事実確認調査の結果		
虐待と判断	2	
虐待ではないと判断	1	
虐待の判断に至らなかった	1	
経過観察・事実確認中等	2	
4) 終結	4 (1)	

※ ( ) については、令和4年度から継続のケース

### ②成年後見制度の活用促進

制度の利用が必要と思われる高齢者及び親族等関係者からの相談に対し、制度の説明や申し立てに当たっての関係機関の紹介及び、市長申し立てに関する検討を行った。関係機関との連携のもと成年後見制度講演会や相談会へ参加した。

### ③消費者被害の防止

市民に対する啓発を目的にパンフレットを配布した。また訪問や相談業務等を通して情報提供を行い未然防止に努めた。定期的に警察署や市役所と情報交換を行い、消費者被害の現状について関係機関への情報提供を行った。

## (5) 関係機関との連携

### ①会議への参加

内 容	回数
市との定例会議	12
安芸高田市高齢者福祉・介護保険運営協議会	3
障害者自立支援協議会	12
芸北地対協合同会議	2
地域包括ケアシステム評価結果にかかる市町情報交換会	1
芸北圏域精神障害者地域生活支援事業実務担当者会議	1
市町等苦情処理ブロック別連絡会議	1
合 計	32

### ②講師派遣

市民公開講座・民協・げんき教室・施設へ講師派遣を行ないました。

開催月日	派遣先	町	内容
5/30	ハッピーサロン	甲田	100歳体操など
6/29	多職種連携研修会	吉田	包括事業紹介
8/23	上長屋サロン会	甲田	福祉・介護保険制度
2/21	精神障害者家族会 あきみのり会	吉田	福祉・介護保険制度

### ③出前講座

ふれあいサロン参加者等を対象とした出前講座を開催しました。

開催月日	対象者	町	内 容	参加人数
5/12	なごみサロン	向原	認知症	17
5/17	りあん吉田	吉田	健康づくり	18
6/5	サロンあつまろうかい	吉田	高齢者の生き方	8
6/21	八千代民児協	八千代	高齢者の生き方	16
7/4	上根サロン	八千代	高齢者の生き方	15
7/24	かえでサロン	甲田	健康づくり	13
8/21	かえでサロン	甲田	健康づくり	6
8/29	浅塚ふれあいサロン	甲田	認知症	11
9/7	土井サロン	八千代	こころの健康	8

9/13	サロン「雨宿り」	吉田	認知症	10
10/6	ゆめハート	吉田	こころの健康	6
10/18	竹原なかよしサロン	吉田	健康づくり	11
11/1	りあん吉田	吉田	健康づくり	15
11/10	吉田第1老人クラブ	吉田	認知症	8
12/12	坂15区ふれあいサロン	向原	高齢者の生き方	10
12/14	房後ふれあいサロン	高宮	高齢者の生き方	15
1/19	糺地さわやかサロン	甲田	認知症	10
1/25	たかのすカフェ	向原	高齢者の生き方	10
2/7	なかよしカフェ	高宮	健康づくり	25
2/15	コスモスサロン	八千代	健康づくり	16
3/8	小田東ひだまりサロン	甲田	こころの健康	47
3/13	末石スマイルサロン	八千代	こころの健康	8
合 計				303

#### ④認知症カフェ

認知症カフェ参加者等を対象とした認知症に関する講話を行ないました。

町別	吉田	八千代	美土里	高宮	甲田	向原	合計
回数	9	9	8	8	9	9	52

## (6) 広報等

### ①地域包括支援センターの普及啓発を目的とした広報の発行(包括だより)

発行日	内容
No.21 令和5年5月号	食中毒防止のポイント及び認知症について
No.22 令和5年8月号	高齢者虐待及び認知症について
No.23 令和5年12月号	社会参加でフレイル予防について



②認知症予防や権利擁護等を目的としたパンフレット作成

パンフレット名	部数
ずっと元気であるためのポイント	400
安芸高田市地域包括支援センター	2,000

(7) 研修会・講演会への参加

①研修会への参加

内 容	回数
主任介護支援専門員スキル向上関連	2
虐待対応スキル向上関連	7
保健・医療対応関連	7
高齢者の自立支援関連	1
地域共生社会での地域支援関連	3
地域包括支援センター職員スキル向上関連	15
市内多職種連携研修関連	5
その他	3
合 計	43

(8) 指定介護予防支援業務

要支援の方へ、自立支援のための介護予防サービス計画作成およびサービス提供の支援を行ないました。

認定調査を安芸高田市から受託し、介護支援専門員が家庭等を訪問し本人の心身の状態を調査しました。

①指定介護予防支援業務

	延利用者数 (人)	月平均利用者数 (人)
直営分	2,627	218
委託分	1,222	101
合 計	3,849	319

②介護予防ケアマネジメント

	延利用者数 (人)	月平均利用者数 (人)
直営分	834	69
委託分	385	32
合 計	1,219	101

③認定調査

延調査件数 (人)	月平均調査件数 (人)
99	8.2

④自己作成請求

(暫定計画作成し介護認定が出た場合のサービス事業所の介護報酬請求)

延利用件数 (件)	月平均利用件数 (件)
51	4.2

## 【介護支援課】

### 介護保険事業

介護保険事業では、住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、介護保険サービスを中心に事業を行いました。

体制整備としては、新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症や自然災害の影響下における事業継続を図るため、事業継続計画（BCP）の策定、対人援助職としての接遇研修、感染症に対する研修等を行い、個人及び事業所のスキルアップに努めました。

#### (1) 居宅介護支援事業

日常生活の困りごとや介護に関する相談、介護認定申請の代行、居宅サービス計画書の作成等を行ないました。質の高いマネジメントを実施するため、事業内での情報共有や研修機会を確保しスキルの向上を図るとともに、支援困難ケースへの積極的な対応を行ないました。地域支援活動を通し、介護保険制度の説明や介護予防への働きかけを積極的に行いました。

##### 1) 介護保険

〔実績表〕

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	2,144	178

##### 2) 介護予防・総合事業

〔実績表〕

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	405	33

##### 3) 要介護認定調査

〔実績表〕

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	104	8

##### 4) 困難事例対応

〔実績表〕

	困難事例受入数(人)	地域ケア会議出席(回)
令和5年度	4	1

## 5) 地域支援活動（町別）

感染症対策を講じながら、「介護保険制度」や「レクリエーション」福祉用具貸与事業所と連携し「転倒予防」についての講座を実施しました。参加された方から、介護保険の相談があるなど、相談機関としての役割を果たすことができました。

〔実績表〕（出前講座講師）

	支援活動数（回）	延支援活動数（人）
吉 田	5	61
八千代	3	43
美土里	2	29
高 宮	2	30
甲 田	3	40
向 原	5	60
合 計	20	263

## (2) 訪問介護事業

住み慣れた地域で、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活が送れるよう、要介護者・要支援者を対象に、訪問介護員が身体介護や生活援助の支援を行いました。特定事業所加算算定事業所として人材要件、体制要件（計画的な内・外部研修、定例会議等）を整え、事業運営を行ないました。

### 1) 介護保険

〔実績表〕

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	709	59

### 2) 総合事業

〔実績表〕

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	306	25

### (3) 障害者自立支援事業

住み慣れた地域で、安心して自立した生活がおくれるよう、障がい支援区分認定者を対象に訪問介護員が居宅を訪問して、身体介護・生活援助を行ないました。

#### 1) 障害サービス：居宅介護

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数 (人)
令和5年度	140	11

#### 2) 地域生活支援：移動支援

※令和5年度利用実績なし

### (4) 訪問介護自費サービス事業

※令和5年度利用実績なし

### (5) 養育支援家庭訪問事業（受託）

[実績表]

	延利用回数（回）
令和5年度	4

### (6) 産前産後サポート事業（受託）

市からの要請依頼により産前産後の支援が特に必要な家庭に、訪問介護員が家事及び育児等の援助を行ないました。また、利用家庭は5件で、延利用回数は以下のとおりです。

[実績表]

	延利用回数（回）
令和5年度	21

## (7) 通所介護事業

居宅において、要支援・要介護状態にある高齢者を対象に、入浴や食事等の必要な援助、機能訓練の提供を行ないました。日々介護に携わっている介護者の身体的・精神的負担の軽減に努めるとともに、一人ひとりが持つ能力を十分に発揮してもらえるよう、能動的音楽療法や軽度運動療法によるメニューを行ない、心身機能の維持向上や孤立感の解消に努めました。

### 1) 介護保険

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	381	31

### 2) 総合事業

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	121	10

## (8) 福祉用具貸与事業

利用者が可能な限りご自宅等で、自立した日常生活を営んでいただけるよう、心身の状況や希望、生活環境を踏まえて適切な福祉用具の選定援助、取付け、調整等を行ないました。福祉用具の貸与・販売を通して、利用者の自立支援や介護者の負担軽減を図りました。

### 1) 介護保険

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	2,471	206

### 2) 介護予防

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数(人)
令和5年度	1,256	105

3) 自費レンタル事業

[実績表]

	延利用者数(人)	月平均利用者数 (人)
令和5年度	337	28

(9) 福祉用具販売事業

全体（介護保険・介護予防・介護保険対象外等）

[実績表]

	延利用件数(件)	月平均利用件数 (件)
令和5年度	117	10